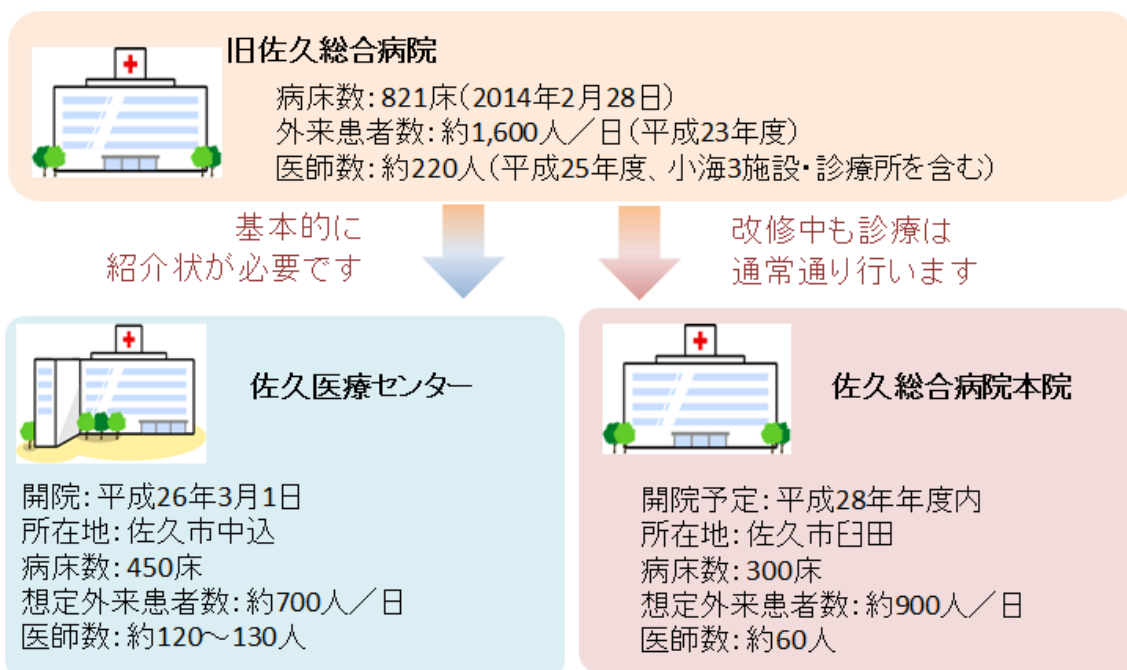


開院レポート：日本で初めての大型分割再構築 佐久総合病院・佐久医療センター

長野県にある佐久総合病院は昭和 19 年に開設され、昭和 20 年に若月俊一先生が赴任して以来、農村医療や予防医療を核に成長した、長野県東信地域の「高度医療と健康福祉の拠点を担う」地域に密着した総合病院です。

昭和 57 年には 1003 床となった佐久総合病院ですが、①高度急性期医療と地域医療の二足のわらじを担う佐久病院医療の行き詰まり、②医療崩壊の進行、③グローバル化と地域コミュニティの崩壊、等の理由から高度医療を担う病院と地域医療を担う病院の 2 病院に分ける再構築を平成 8 年のプロジェクト発足以来 10 年以上にわたり検討してきました。平成 17 年に佐久医療センター所在地となる旧ツガミ敷地への移転が決定し、弊社は平成 21 年度の基本設計から実施設計・工事中～患者移送・物品移送に関する運用検討や事業計画策定・補助金申請、電子カルテ整備、医療機器整備等の業務をサポートしています。

大規模病院を 2 病院に分割するにあたり、設計を行うために両病院の医療機能をどのように設定するか、医療機器や人員配置をどのように行うかが問題となりました。また、2 病院に分割されても、これまで通りの円滑な職員関係を保てるように、本部組織の設置や無線 LAN を共有した OnePhone（無線 LAN 携帯電話）の導入と 2 病院を WAN で接続し、内線電話のやりとりができるシステムの構築を行っています。



地域医療を担う佐久総合病院は本院として現所在地の臼田地区に 300 床の病院として残り、今回高度医療を担う病院として平成 23 年 12 月の着工から約 2 年の工期を経て、2014 年 3 月 1 日に佐久医療センターが 450 床の病院として開院しました。場所は佐久総合病院から直線距離で約 6km 離れた北中込地区となっています。



外観



正面エントランス



患者移送の様子（本院側）

2014 年 3 月 1 日の佐久医療センター開院時には佐久総合病院本院から周辺消防署・自衛隊・関連施設の協力を受けて、入院患者 153 名＋入院患者外新生児 11 名（消防救急車 51 名、民間救急車・自衛隊車両 40 名、マイクロバス 31 名＋新生児 11 名、車いす用介護車両 51 名）で移送を実施し、3 月 3 日の外来稼働時には予約患者を中心に約 400 名の患者が来院しました。稼働から 1 ヶ月経過した時点で病床稼働率は 85%前後、外来患者数は外来目標人数の 700 人を超える人数となっています。

佐久医療センターは柱となる「4つのセンター機能」と地域医療を支える「6つの特徴」を持つ病院となっています。

「4つのセンター機能」

1. 救命救急センター

重症および複数の診療領域にわたる重篤な救急患者に対して、高度救命救急医療を24時間かつ横断的組織体制で提供します。

2. 脳卒中・循環器病センター

脳血管疾患・循環器疾患等に対して、外科治療および薬物・カテーテル治療を含めた内科的治療を速やかに安全に実施するとともに、リハビリテーション、栄養部門等との連携による総合的な治療を実施します。

3. がん診療センター

佐久医療圏における地域がん診療連携拠点病院として、内科・外科・放射線科・緩和ケアなどの医療チームにより集学的治療を実施します。

4. 周産期母子医療センター

ハイリスクの母子を24時間体制で受け入れ、妊産婦・胎児・新生児の管理・治療を産科・小児科等のチームで実施します。安全・安心なお産を目指します。



長野県近県からも患者を搬送するドクターヘリ



ハイブリッド手術室

「6つの特徴」

(1) 専門医療機能

地域の医療機関からの紹介患者を中心に専門医療を実施し、高度な医療サービスを提供します。

(2) 災害拠点病院機能

災害時における地域への診療提供を運営面・施設整備面において充実させ、安全で安心の拠り所となる役割を果たします。

(3) 地域医療支援機能

地域医療連携を推進し、地域の医療機関とのコミュニケーションを図り、地域中核病院の役割を果たします。

(4) 高機能診断センター機能

高度医療機器を有効利用し、高度な診断を行うとともに、地域の医療機関による共同利用を促進します。

(5) 研修・教育機能

研修施設等の設置を行い、様々な医療に関する研修・教育を実施するとともに、臨床研修指定病院としての機能を充実します。

(6) 患者サポート機能

患者サポートセンターを外来フロアに設置し、様々な相談に対応することで、利用者のサービス向上に努めます。



MRI



花びら型の病棟（中央がデイルーム）

<病床数内訳>

救命救急病棟：20床、ICU（集中治療室）：16床、HCU（高度治療室）：20床、NICU（新生児特定集中治療室）：6床、GCU（継続保育治療室）：12床、感染症病床：4床、一般病床：372床 計450床

<標榜診療科>

血液内科、心臓血管外科、呼吸器内科、形成外科、循環器内科、脳神経外科、腎臓内科、神経内科、糖尿病・内分泌内科、リハビリテーション科、消化器内科、放射線科、内視鏡内科、小児科、腫瘍内科、耳鼻咽喉科、リウマチ膠原病内科、整形外科、緩和ケア内科、歯科、口腔外科、甲状腺外科、泌尿器科、呼吸器外科、眼科、乳腺外科、婦人科、消化器外科、産科